

このたびはオーデリック照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
お使いの前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

製品名

OL 291 016

- **施工者様へ:** 工事が終わりましたら、この取扱説明書は必ずこの器具をお使いになるお客様へお渡しください。
- **お客様へ:** お読みになった後は必ず保管してください。

安全上のご注意・必ずお読みください!

この取扱説明書、および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただくようあなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために次のような「マーク表示」を行っています。その表示と意味は次のようになっております。内容をよくご確認の上、本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示します。



警告

- 器具の取り付けは重量に耐えられるところに確実にしておこなってください。取り付けに不備があると落下し、感電、けがの原因になります。
- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因になります。
- カバー、グローブ等の部品をはずし再度取り付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実におこなってください。不完全に取り付けると落下し、火災、けがの原因になります。
- 取り付けは取扱説明書にしたがって確実におこなってください。不完全な取り付けをすると、火災、感電、けがの原因になります。
- 器具を改造しないでください。火災、感電の原因になります。
- 電源接続の際は取扱説明書にしたがって確実におこなってください。接続が不完全な場合は接触不良により火災の原因になります。
- 器具の隙間や放熱穴に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。火災、感電の原因になります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。異常状態がおさまったことを確認し、販売店または弊社にご相談ください。
- お手入れの際には、必ず電源を切ってください。電源を切らないと、感電の原因になります。



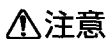
注意

- ◎ 屋外や浴室等の水や湿気の多いところでは使用しないでください。火災、感電の原因になります。
- ◎ 電源工事は必ず工事店・電器店(有資格者)に依頼してください。一般の方の電源工事は禁止されています。
- ◎ 腐食性ガス・粉じんの影響を受ける場所、または振動の多い場所では使用しないでください。損傷、過熱、火災、感電、落下の原因になります。
- ◎ 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因になることがあります。
- ◎ 調光器のついている回路では使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- ◎ 明るく安全に使用していただくために定期的に清掃・点検をおこなってください。不具合がありましたらそのまま使用しないで工事店・電器店に修理を依頼してください。
- ◎ ストープなど温度の高くなるものを器具の真下に置かないでください。火災、故障の原因になります。

■保守・点検・その他の留意点

- この器具は室内用です。周囲温度5℃～35℃の範囲で使用するように設計してあります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- 器具のお手入れは柔らかい布で軽く拭いてください。
 - * 汚れがひどい場合は、水または薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤分が残らないように水で2度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
 - * 木材、紙、布などは水拭きせずに、柔らかい布またははたきで、こまめにほこりを落とすしてください。
- スプレー式洗剤などを直接器具にかけると火災の原因になります。必ず布に含ませてご使用ください。
- シンナー・ベンジン等のご使用はお避けください。器具が変色・変形する場合があります。
- ほこりはこまめにおとりください。
- 揮発性物質および殺虫剤等を器具にかけないでください。
- 器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビ等の機器を使用するのはお避けください。リモコン操作しても作動しない場合がありますのでご注意ください。
- 器具を山間部、鉄筋建物等の電波の弱い地域でご使用する場合、音響、映像機器に影響を与えることがあります。特に器具の近くでのラジオの使用はお避けください。雑音が入る場合があります。
- 明るく安全に使用していただくために、本体表示または取扱説明書にしたがって定期的に点検をおこなってください。
- 長期間ご使用にならない場合は次のような保管環境をお守りください。
 - * 直射日光を避けて0～35℃の温度範囲で保管してください。
 - * ほこりの多い場所での保管は避けてください。
 - * 35～85%の湿度範囲で保管してください。
- 廃棄の際は分別回収にご協力お願いいたします。

【ご注意】



注意

照明器具の寿命について

- ◎ 照明器具には寿命があります。
 - 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検、交換をおすすめします。
 - * 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C 8105-1 解説による)
 - * 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
 - 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。
 - 点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。「安全チェックシート」は弊社ホームページ(<http://www.odelic.co.jp>)で紹介をしています。

製品名

OL 291 016

屋内用/天井面取付専用 シーリング

■取り付けできる配線器具

引掛埋込ローゼット (耳付き) ツバ付き埋込ローゼット (耳付き) 引掛埋込ローゼット (耳なし)



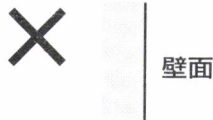
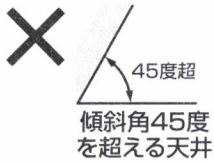
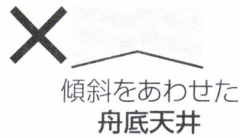
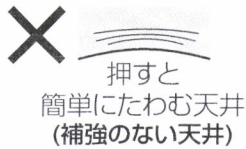
ツバ付き丸形
引掛シーリング



引掛シーリングボディ
(角形・丸形)



警告 下記のような場所には取り付けられません。落下によるけがの原因となります。



警告 下記のような配線器具には取り付けられません。火災、感電、落下によるけがの原因となります。

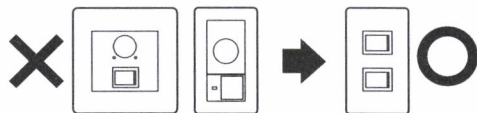


電気工事店(有資格者)に依頼して配線器具を交換してください。一般のかたの電源工事は禁止されています。

ご注意 壁スイッチのある部屋に取り付けてください。

●調光器は接続できません。

調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用壁スイッチに交換してください。



交換の際は、電気工事店(有資格者)に依頼してください。一般のかたの電源工事は禁止されています。

■定格

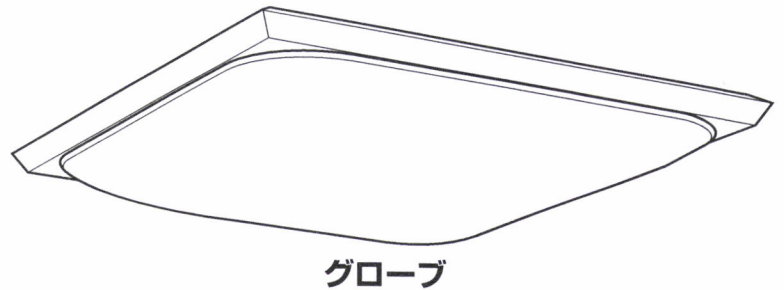
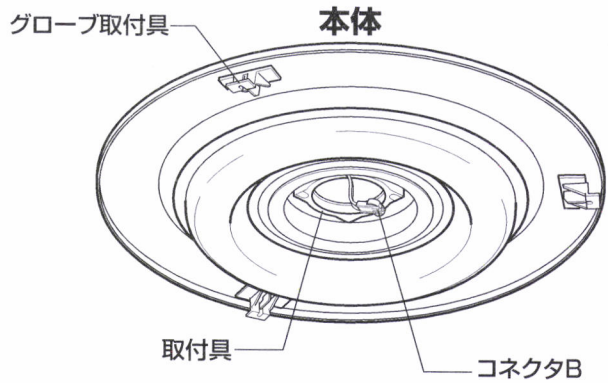
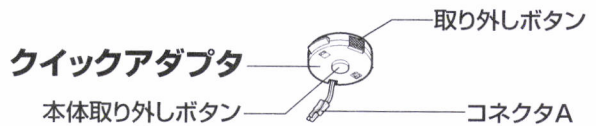
電圧	周波数	入力電流	消費電力	光源
AC 100V	50/60Hz 共用	0.37A	36W ※リモコン待機時 1W未満	LED

◎LEDについて

- LEDの交換はできません。
- LED寿命は40,000時間です。適正な使用方法ではLED寿命と器具寿命がほぼ同じになります。
- LEDには光のパラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

■各部の名称

調光・調色リモコン付	調光：100%~1% 調色：電球色~昼光色	クイック2取付	傾斜天井対応 45度まで
------------	--------------------------	---------	--------------



■付属品



リモコンについては、別紙のリモコン送信器取扱説明書をご覧ください。

■器具の取り付けかた



警告

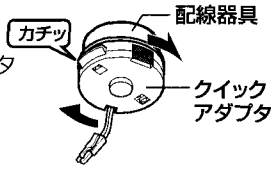
器具の取り付けは重量に耐えるところに確実にしておこなってください。取り付けに不備があると落下し、感電、けがの原因となります。

ご注意

壁スイッチのある部屋に取り付けてください。

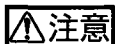
1 クイックアダプタを配線器具に接続してください。

天井の配線器具にクイックアダプタを取り付け、カチッと音がするまで右にまわしてください。



【取りはずす場合】

クイックアダプタの取り外しボタンを押しながら左にまわしてください。



注意 取外しボタンを押さずにまわすと配線器具を破損します。

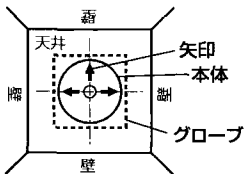


2 本体を取り付けてください。

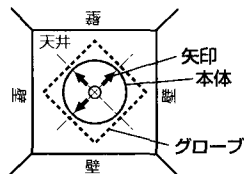
■取付方向について

本体の取付方向によってグローブの向きが変わります。

【部屋に対してグローブを平行に取り付ける】



【部屋に対してグローブを斜めに取り付ける】

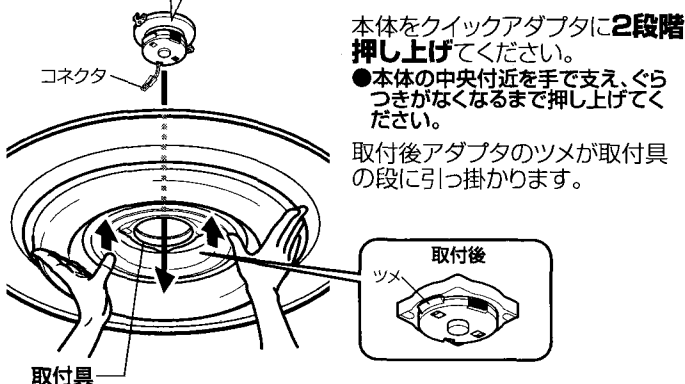
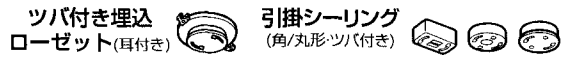


注意 本体の向きがずれるとグローブの向きもずれますので、上図を参考にして取り付けてください。

1 本体をクイックアダプタに押し上げてください。

●コネクタをはさみ込まないように注意してください。

※配線器具によって2つの取り付けかたがあります。



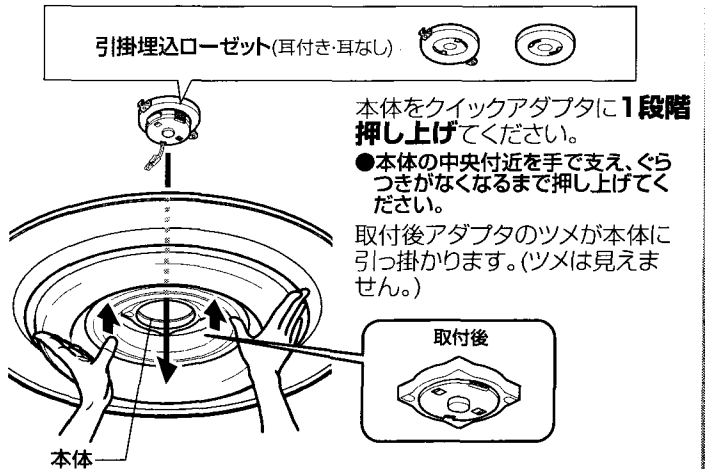
本体をクイックアダプタに2段階押し上げてください。

●本体の中央付近を手で支え、ぐらつきがなくなるまで押し上げてください。

取付後アダプタのツマが取付具の段に引っ掛かります。



警告 本体がガタついたり、簡単に回転する場合は確実に取り付けられていません。その場合は再度本体の取り付けをおこなってください。



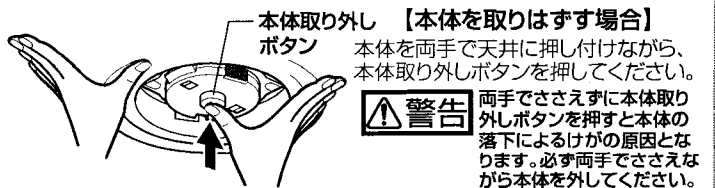
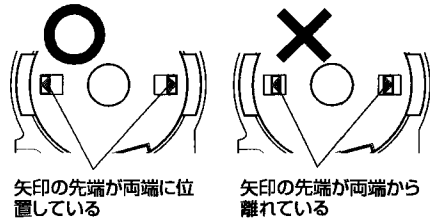
本体をクイックアダプタに1段階押し上げてください。

●本体の中央付近を手で支え、ぐらつきがなくなるまで押し上げてください。

取付後アダプタのツマが本体に引っ掛かります。(ツマは見えません。)

2 アダプタの矢印の位置を確認してください。

矢印の先端が両端から離れている場合、本体が確実に取り付けられていません。その場合は再度強く押し上げてください。



警告 両手でささえずに本体取り外しボタンを押すと本体の落下によるけがの原因となります。必ず両手でささえながら本体を外してください。

■傾斜天井に本体を取り付ける場合

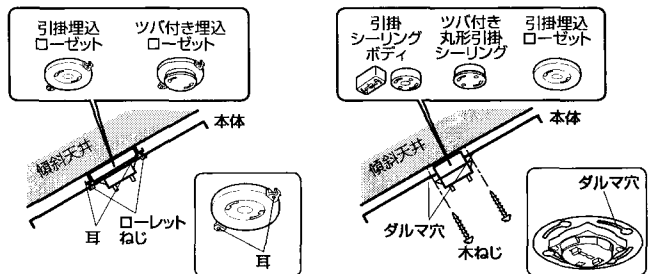


注意 本体の取付方向によってグローブの向きが変わりますので、「■取り付け方向について」の欄を参考にして取り付けてください。

●必ず付属のローレットねじまたは、木ねじをご使用ください。

ローレットねじまたは、木ねじを使用しないで器具を取り付けた場合、落下によるけがの原因となります。

●傾斜角が45度を越える天井には取り付けられません。



1. 水平天井の場合と同様に取り付けてください。

2. 付属のローレットねじをローゼットの耳にドライバー等で固定してください。

1. 水平天井の場合と同様に取り付けてください。

2. 付属の木ねじをダルマ穴に取り付けてください。

●本体が歪まない程度に締め付けてください。

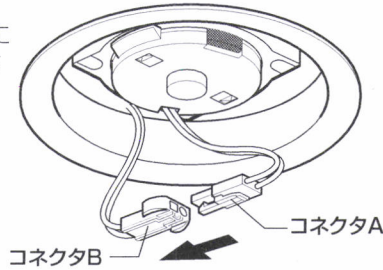
●木ねじは必ず補強のある場所に取り付けてください。



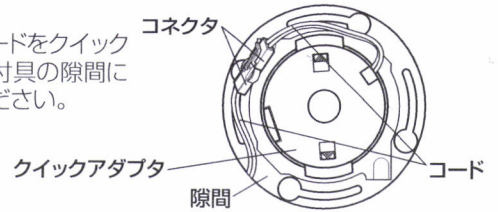
警告 本体が確実に取り付けられていないと落下によるけがの原因となります。必ずご確認ください。

3 コネクタを接続してください。

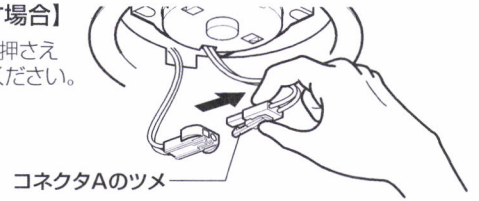
1 コネクタAをコネクタBに確実に差し込んでください。



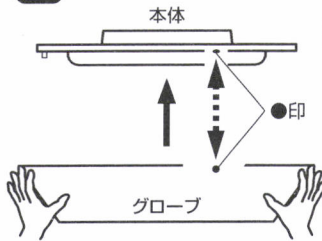
2 コネクタとコードをクイックアダプタと取付具の隙間に押し込んでください。



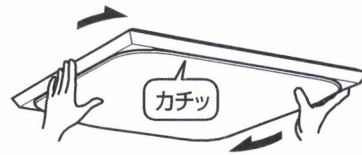
【取りはずす場合】
コネクタAのツメを押さえながら引き抜いてください。



4 グローブを取り付けてください。



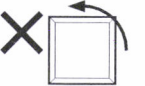
1 本体とグローブのそれぞれの●印(位置合わせマーク)の位置を合わせて、グローブを水平に押し上げてください。



2 両手でグローブをしっかり持って、3カ所のグローブ取付具にカチッと音がして止まるまで時計回りにまわしてください。
※取付後、グローブを下に引いて、はずれないことを確認してください。

【取りはずす場合】 両手でグローブをしっかり持って、反時計回りにまわしてください。

警告 グローブが壁に対して平行にならない場合は、本体の取り付けからやり直してください。グローブを戻して壁と平行にしないでください。落下によるけがの原因となります。



■点灯切替について 【壁スイッチ】

壁スイッチを約1.5秒以内にOFF-ONと連続操作するたびに、点灯状態が図のように切り替わります。



メモリー点灯(調光・調色)、LED常夜灯(3段階調光)はリモコン送信器*で調節した明るさと光色です。
壁スイッチでの調光・調色はできません。LED常夜灯は調色できません。

お知らせ

壁スイッチで消灯した場合



壁スイッチをOFFにしても点灯状態は記憶されます。壁スイッチをONにすると、壁スイッチOFF前の明るさで点灯します。

ご注意

リモコンで消灯しても壁スイッチがONのままですと、●待機電力を消費します。

長時間使用しない場合および外出する際は、省エネのため壁スイッチをOFFにしてください。

ただし、リモコンによるタイマー予約中は除きます。



●付属のリモコン送信器で消灯した場合、壁スイッチをONにしても点灯しません。OFF-ON連続操作(※全灯からスタートします。)か付属のリモコン送信器で点灯させてください。

■保証とアフターサービス 保証について 保証の内容は下記のとおりとさせていただきます。

保証期間…保証期間は、商品お買いあげ日(お引き渡し日)より1年間です。

但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器とLED電源装置(弊社ブランドのLEDランプを含む)は3年間です。安定器は磁気回路式安定器(通称:銅鉄安定器)と電子式安定器(通称:インバータバラスト)を対象とします。ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合は、上記の半分の期間とします。

保証内容…取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。

保証の免責事項…保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

1. 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障及び損傷
2. お買いあげ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
3. 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
4. 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
5. 施工上の不備に起因する故障や不具合
6. 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
7. 日本国内以外での使用による故障及び損傷

アフターサービスについて

修理を依頼されるとき

1. 保証期間中は…万一故障がおきた場合は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。
2. 保証期間を過ぎていたときは…お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間 弊社は照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品(同等機能を有する代替品を含む)です。




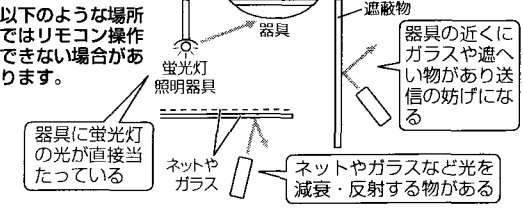



お問い合わせ・ご相談は **カスタマーサービス 03-3332-1123** へご連絡ください。

オーデリック株式会社

本社 住所: 〒168-0081 東京都杉並区宮前1-17-5 TEL: (03)3332-1111 FAX: (03)3332-1103
 カスタマーサービス 住所: 〒168-0081 東京都杉並区宮前1-17-5 TEL: (03)3332-1123 FAX: (03)3332-1412

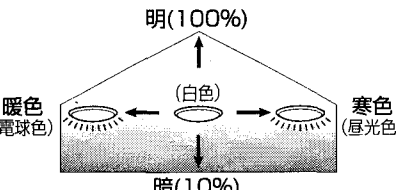
この取扱説明書は調光・調色タイプ器具の共通説明書となっております。お買い求めの器具とイラストの形状が違う場合があります。

使用上のご注意

 落としたり、水をかけないでください。故障の原因となります。	 送信部・器具を汚さないでください。リモコンが作動しにくくなります。	 送信器は器具に向けて操作してください。天井面が極端に暗い色などの場合、感度が落ちることがあります。	 以下のような場所ではリモコン操作できません。器具の近くにガラスや遮へい物があり送信の妨げになる。器具に蛍光灯の光が直接当たっている。ネットやガラスなど光を減衰・反射する物がある。
 調光器のついていない回路ではご使用になれません。	 壁スイッチをONにしてください。OFFの場合リモコン操作できません。	 器具と送信器との距離は3m以内を目安としてください。	

このリモコンの特長

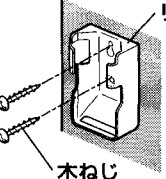
寒色(昼光色)～暖色(電球色)までお好みの光色と明るさに調節することで多彩な演出をお楽しみいただけます。



付属品

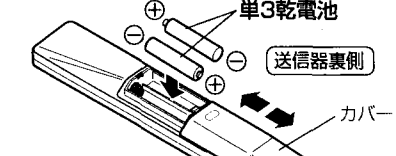
- リモコンホルダー
- 木ねじ2本●単3乾電池2本

ホルダーの取り付けかた



取り付けようとする場所に送信器を合わせ、信号が器具に届くかどうか確認してください。壁面と器具との距離は3m以内が目安となります。

乾電池の取り付けかた



単3乾電池 送信器裏側 カバー

ご注意

- 電池交換の際は2本とも新しい電池と交換してください。1本だけですとリモコンが正しく動作しません。
- 電池交換に要する時間が30秒を超えた場合、購入後におこなった設定がすべてリセットされ初期設定に戻ります。
- 乾電池を長期間セットしたままですと液漏れが原因で故障することがあります。長期間使用しない場合は必ず乾電池をはずしてください。
- 付属の電池は初回使用のためのものですので短期間で消費する場合があります。
- 使用済みの乾電池は可燃ゴミに混ぜたり、燃やさないでください。破裂や液漏れの原因になることがあります。

ご注意

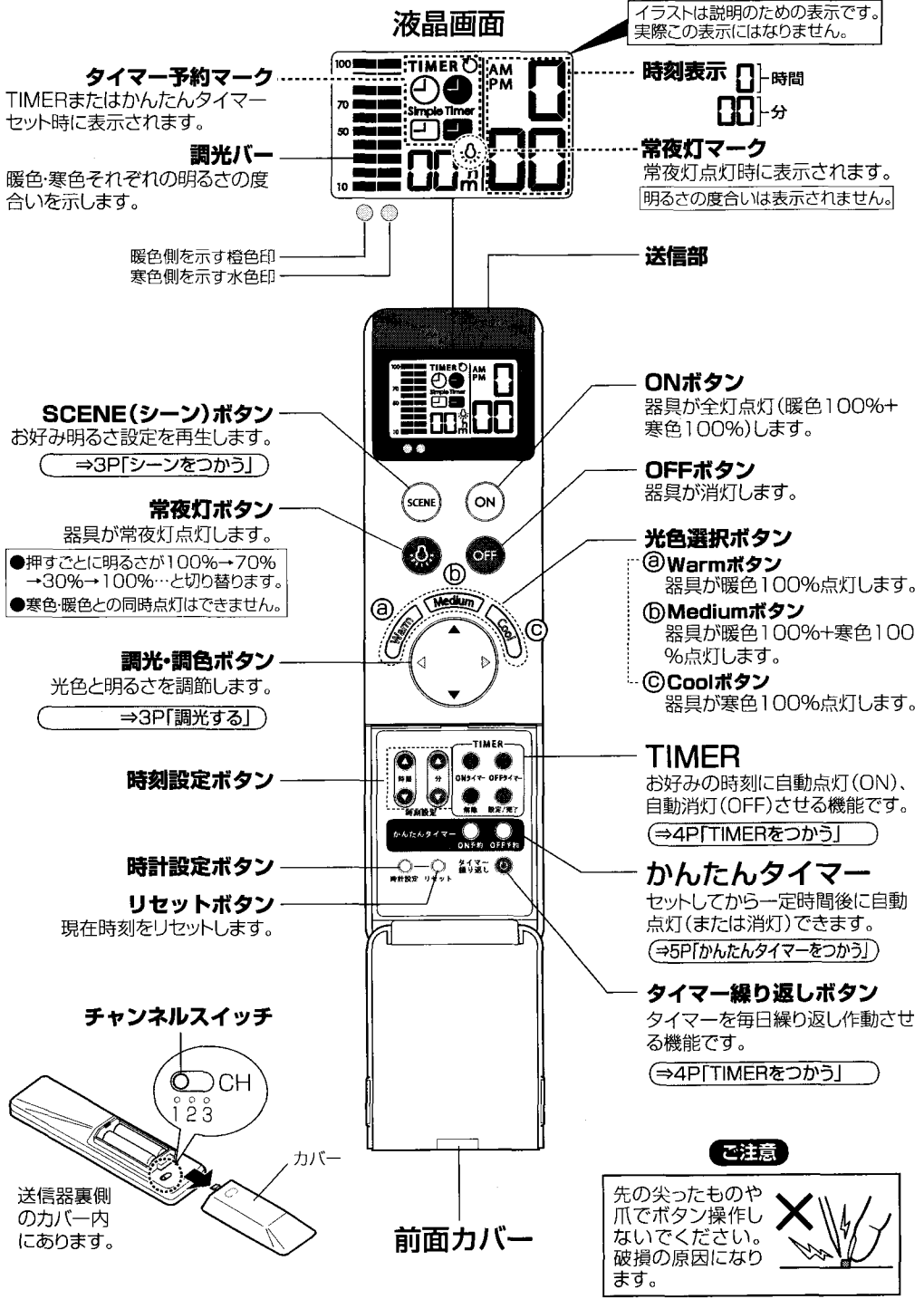
送信器でOFFにしても壁スイッチがONのままですと待機電力を消費します。

長時間使用しない場合は、省エネのため壁スイッチをOFFにしてください。

ただし、タイマー予約中は除きます。

液晶画面

イラストは説明のための表示です。実際の表示にはなりません。



時刻表示 時間 分

常夜灯マーク 常夜灯点灯時に表示されます。明るさの度合いは表示されません。

送信部

暖色側を示す橙色印
寒色側を示す水色印

ONボタン 器具が全灯点灯(暖色100%+寒色100%)します。

OFFボタン 器具が消灯します。

光色選択ボタン

- Ⓐ Warmボタン 器具が暖色100%点灯します。
- Ⓑ Mediumボタン 器具が暖色100%+寒色100%点灯します。
- Ⓒ Coolボタン 器具が寒色100%点灯します。

TIMER お好みの時刻に自動点灯(ON)、自動消灯(OFF)させる機能です。⇒4P「TIMERをつかう」

かんたんタイマー セットしてから一定時間後に自動点灯(または消灯)できます。⇒5P「かんたんタイマーをつかう」

タイマー繰り返しボタン タイマーを毎日繰り返し作動させる機能です。⇒4P「TIMERをつかう」

時刻設定ボタン

時計設定ボタン

リセットボタン 現在時刻をリセットします。

調光・調色ボタン 光色と明るさを調節します。⇒3P「調光する」

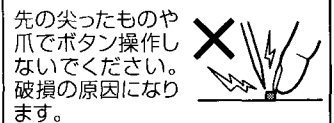
常夜灯ボタン 器具が常夜灯点灯します。●押すごとに明るさが100%→70%→30%→100%…と切り替わります。●寒色・暖色との同時点灯はできません。

SCENE(シーン)ボタン お好み明るさ設定を再生します。⇒3P「シーンをつかう」

チャンネルスイッチ 送信器裏側のカバー内にあります。

ご注意

先の尖ったものや爪でボタン操作しないでください。破壊の原因になります。



ご使用になる前に

●**現在時刻を合わせる** タイマー予約の際必要です。必ず正しい時刻にセットしてください。

例 現在時刻が「AM10:35」の場合 *初期設定は「AM0:00」です。

<p>1. 時計設定ボタンを押す ●液晶画面の時刻表示が点滅します。</p>	○ 時計設定	<p>3. 時計設定ボタンを押す ↓ 設定完了 ●時刻表示の点滅がとまります。</p>	○ 時計設定
<p>2. 時刻設定ボタンで 時間を「10」、分を「35」に合わせる ●時間は1時間単位で設定できます。 0:00に達するごとに「AM」⇄「PM」と交互に切り替わります。図1 ●分は1分単位で設定できます。</p>		<p>●設定中何もせず30秒間経過すると設定が解除され通常画面に戻ります。</p>	

図1 AM ⇄ PMと交互に切り替わる

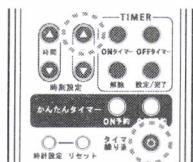
時刻設定ボタン **2.**

時計設定ボタン **1. 3.**

●**送信器と器具のチャンネルを合わせる** **ご注意** チャンネルが違っているとリモコン操作できません。

送信器 ○ CH
(裏側) 1 2 3

*工場出荷時は「1」です。



1 送信器裏側のチャンネルスイッチを設定したいチャンネルに切り替えて、送信器を器具に向けてください。

2 分▲とタイマー繰り返し●を同時に押してください。

チャンネル1に設定した場合→ブザー音が「ピッ」と鳴ります。

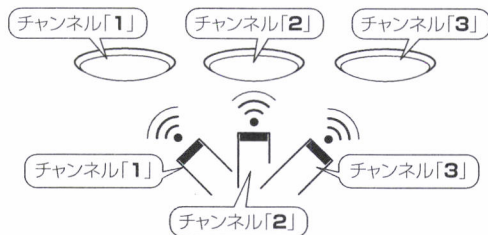
チャンネル2に設定した場合→ブザー音が「ピッピッ」と鳴ります。

チャンネル3に設定した場合→ブザー音が「ピッピッピッ」と鳴ります。

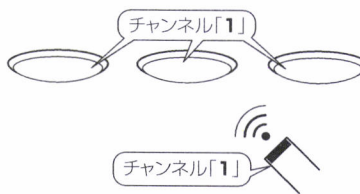
※チャンネル設定時は、ブザー入切に関わらずブザー音が鳴ります。

チャンネルを切り替えることにより、複数の器具を別々に操作または同時に操作できます。

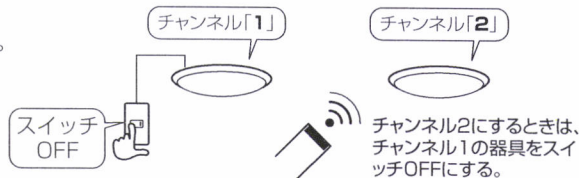
【器具3台を別々に操作する】



【器具3台を同時に操作する】



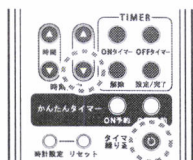
ご注意 複数の器具を異なるチャンネルに設定したい場合は、設定したい器具以外はスイッチをOFFにしてください。スイッチがONのままだと、設定したい器具以外のチャンネルも変更されます。



ブザー入/切の設定方法

*工場出荷時ブザー「入」
通常は「入」のままでご使用ください。
「切」にするとブザーは鳴りません。

送信器 ○ CH
(裏側) 1 2 3



1 チャンネルスイッチを設定したい器具と同じ数字にしてください。

2 分▼とタイマー繰り返し●を同時に押してください。

※押す度に「入⇄切」と切り替わります。

「入」の場合→ブザー音が「ビビ」と鳴ります。

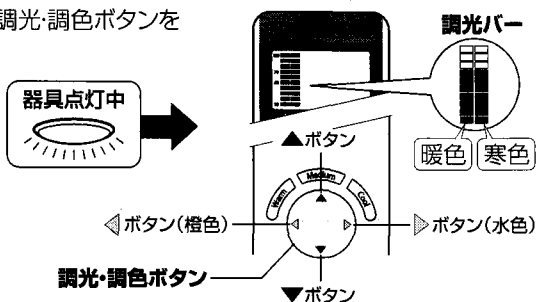
「切」の場合→ブザー音が「ビー」と鳴ります。

※設定時は、ブザー入切に関わらずブザー音が鳴ります。

調光/SCENE (シーン) 設定について

●調光する

器具点灯中に調光・調色ボタンを操作します。



- 調光はONボタン点灯(全灯点灯)時、SCENE(シーン)点灯時、Warm/Medium/Coolボタン点灯時におこなえます。(常夜灯は調光・調色ボタンでは調光できません。また調色もできません。)
- 調光は100%~10%までおこなえます。
- ボタンを押すごとに明るさが10%ずつ増減します。
- 暖色・寒色の明るさの最大値は全灯点灯の約50%です。

お知らせ

暖色・寒色の明るさによって上限下限に達した時の調光パターンが異なります。

暖色、寒色が同じ明るさの場合

上限または下限に達した後も、暖色・寒色とも同じ明るさのまま増減します。

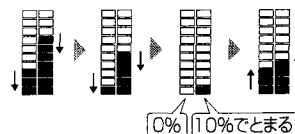
暖色、寒色の明るさが違う場合

＜上限まで調光した場合＞
暖色・寒色それぞれ別の明るさで増光し、上限に達するとその後は同じ明るさで増減します。

＜下限まで調光した場合＞

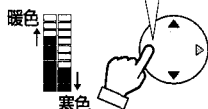
暖色・寒色それぞれ別の明るさで減光し、先に下限に達した方が「0」になるとその後は10%の差のまま増減します。

※上限に達するとその後は同じ明るさで増減。



◀ボタン(橙色)

暖色が強まります。暖色が増光し寒色が減光します。

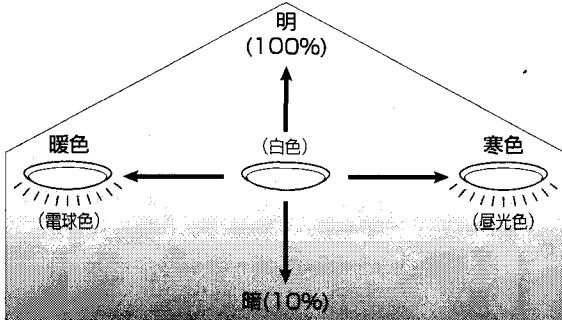


●全灯点灯時の場合は、暖色は100%のまま寒色だけ減光していきます。

▲ボタン
暖色・寒色ともに明るくなります。

●CoolボタンまたはWarmボタン点灯時は単色での調光となります。

明(100%)



▶ボタン(水色)

寒色が強まります。寒色が増光し暖色が減光します。



●全灯点灯時の場合は、寒色は100%のまま暖色だけ減光していきます。

▼ボタン
暖色・寒色ともに暗くなります。

●CoolボタンまたはWarmボタン点灯時は単色での調光となります。

●SCENE (シーン) をつかう お好みの明るさを記憶し、ワンボタンで再生します。

＜シーン設定方法＞

*工場出荷時は「暖色70%、寒色70%」です。

1. シーンボタンを2秒以上長押しする

●調光バーが点滅します。 (2秒以上長押し)



2. 調光・調色ボタンで、お好みの明るさに設定する

●2P「調光する」を参考に設定してください。



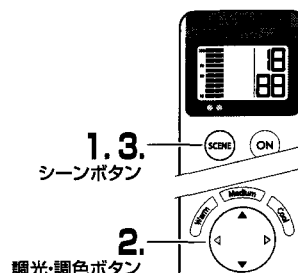
3. シーンボタンを押す

設定完了

●調光バーの点滅がとまります。



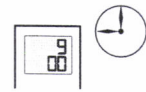
●設定中何もせず3秒間経過すると直前の状態をシーンとして記憶し、通常画面に戻ります。



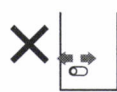
タイマーを使用する

タイマーを使用する際のご注意

タイマー設定時刻になると送信器から信号が送信されます。正しく送信されるよう次のことをお守りください。



現在時刻が正しくセットされているか確認してください。



タイマー設定中または設定後にチャンネルを切り替えないでください。



タイマー設定後、壁スイッチをOFFにしないでください。



タイマー設定後、送信器は必ず信号が届く場所に置いてください。

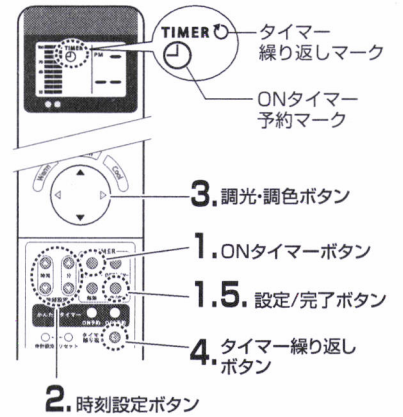


タイマー設定後、送信器に物をかぶせたり向きを変えたりしないでください。

●TIMERをつかう お好みの時刻にお好みの明るさで自動点灯(ON)、自動消灯(OFF)できます。

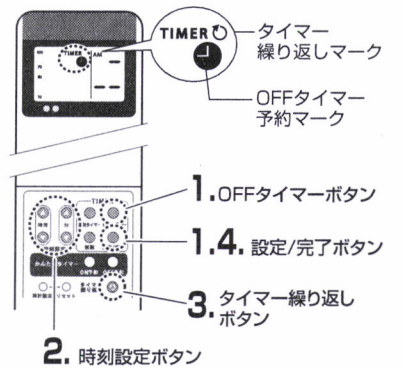
〈ONタイマー予約方法〉

<p>1. ONタイマーボタンを押す ●液晶画面にONタイマー予約マークが表示されます。 ↓(10秒以内に) 設定/完了ボタンを押す ●画面全体が点滅します。</p>	<p>ONタイマー 設定/完了</p>	<p>タイマーを毎日作動させたい場合は 4. タイマー繰り返しボタンを押す ●液晶画面にタイマー繰り返しマークが表示されます。 押すごとに、セット⇄解除と切り替ります。</p> <p>タイマー繰り返し</p>
<p>2. 時刻設定ボタンで、点灯させたい時刻に設定 ●2P「現在時刻を合わせる」2.と同様の手順で設定してください。</p>	<p>時刻設定</p>	<p>5. 設定/完了ボタンを押す ↓ 設定完了 ●画面全体の点滅がとまります。</p> <p>設定/完了</p>
<p>3. 調光・調色ボタンで、設定時刻に送信する明るさを設定 ●2P「調光する」を参考に設定してください。</p>		<p>●設定時刻に常夜灯点灯させることができます。その場合は、3.のときに常夜灯ボタンを押してください。(明るさは最後に調光した明るさとなります)</p>

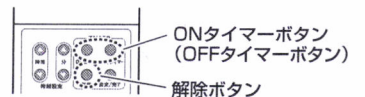


〈OFFタイマー予約方法〉

<p>1. OFFタイマーボタンを押す ●液晶画面にOFFタイマー予約マークが表示されます。 ↓(10秒以内に) 設定/完了ボタンを押す ●画面全体が点滅します。</p>	<p>OFFタイマー 設定/完了</p>	<p>タイマーを毎日作動させたい場合は 3. タイマー繰り返しボタンを押す ●液晶画面にタイマー繰り返しマークが表示されます。 押すごとに、セット⇄解除と切り替ります。</p> <p>タイマー繰り返し</p>
<p>2. 時刻設定ボタンで、消灯させたい時刻に設定 ●2P「現在時刻を合わせる」2.と同様の手順で設定してください。</p>	<p>時刻設定</p>	<p>4. 設定/完了ボタンを押す ↓ 設定完了 ●画面全体の点滅がとまります。</p> <p>設定/完了</p>
<p>●設定時刻に常夜灯点灯させることができます。その場合は、2.か3.のあとに常夜灯ボタンを押してください。(明るさは最後に調光した明るさとなります)</p>		



【解除方法】 ONタイマーボタン(またはOFFタイマーボタン)を押し、10秒以内に解除ボタンを押す
●設定時間表示とともに、液晶画面のON(またはOFF)タイマー予約マークが消えます。



- 設定中何れもせず10秒経過すると設定が解除され通常画面に戻ります。
- 設定中、ONボタン、常夜灯ボタン、SCENEボタン、OFFボタンを押すとそれまでの設定が解除され、送信された内容で点灯(消灯)します。
- 設定後にチャンネルを切り替えた場合、切替え後のチャンネルで信号が送信されます。
- 設定は、かんたんタイマー動作中であってもおこなえます。(この場合、設定時刻が早いものから動作します)

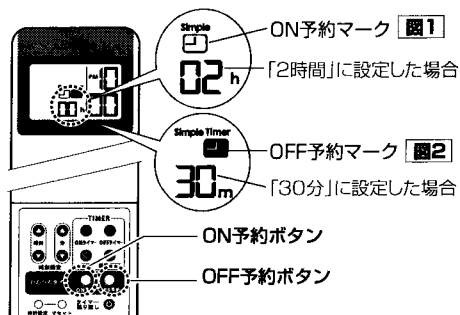
●かんたんタイマーをつかう

〈ON予約方法〉 セットしてから1～12時間後に器具を自動点灯（100%点灯）できます。

ON予約ボタンを押す ●液晶画面にON予約マークが表示されます。【図1】

ボタンを押すごとに

1h → 2h → 3h → 6h → 9h → 12h → 解除
液晶画面は非表示
 と切り替えます。



〈OFF予約方法〉 セットしてから5～60分後に器具を自動消灯できます。

OFF予約ボタンを押す ●液晶画面にOFF予約マークが表示されます。【図2】

ボタンを押すごとに

5m → 10m → 15m → 30m → 45m → 60m → 解除
液晶画面は非表示
 と切り替えます。



【解除方法】 ON予約ボタン(またはOFF予約ボタン)で「解除」を選択する

●設定時間の表示とともに、液晶画面のON(またはOFF)予約マークが消えます。

3h → 9h → 12h → 解除

- ON予約OFF予約ともに、設定時間が表示されると同時にカウントダウンが始まります。
- 設定を変更した場合、再設定した時間で改めてカウントダウンが始まります。
- 設定後にチャンネルを切り替えた場合、切替え後のチャンネルで信号が送信されます。
- 設定はTIMER(ONタイマー/OFFタイマー)動作中であってもおこなえます。(この場合、設定時刻が早いものから動作します)
- ON予約とOFF予約を同時に設定できません。【例】ON予約済みの状態でOFF予約の設定をおこなうとOFF予約モードになりON予約が解除。

故障かな?と思ったら

まずはじめに→◎壁スイッチがONになっているか確認してください。

全ての操作ができない

- 送信器に乾電池が入っていない。
⇒乾電池をセットしてください。
- 乾電池が消耗している。
⇒2本とも新しいものと交換してください。(1本だけですと正しく動作しません)
- 送信器側に内蔵のリモコン制御用マイコンに誤作動が発生。
⇒電池を抜き、5分待ってから再度セットしてください。
- 器具側に内蔵のリモコン制御用マイコンに誤作動が発生。
⇒壁スイッチを5秒以上OFFにしてから再操作してください。
- 送信器と器具側のチャンネルが違っている。
⇒送信器と器具側のチャンネルを同じ数字にしてください。器具のチャンネルがわからない場合は、送信器のチャンネルをまず「1」に合わせて操作し、動かない場合は「2」または「3」に合わせて操作してみてください。

リモコンの利きが悪い

- 器具が障害物で遮られている。
⇒障害物を避けて送信してください。
- 操作する際ボタンを確実に押ししていない。
⇒ボタンの端などを押した場合正確に操作できない場合があります。操作する際はボタンの中心部を押してください。
- 送信部が器具に向けられていない。
⇒送信部を確実に器具に向けて送信してください。
⇒複数の器具を使用する場合、同じチャンネルにしても器具同士が離れていると一方の器具が受信しにくくなる場合があります。この場合反応しなかった器具に向けてもう一度送信してください。
- 送信部・器具が汚れている。
⇒柔らかい布で拭いてください。

タイマーが作動しない

- 送信器の現在時刻が正しくセットされていない。
⇒現在時刻を正しくセットしてからタイマー予約をおこなってください。
- 送信器が物で覆われている。
⇒覆っているものを取り除いてください。
- 送信器と器具側のチャンネルが違っている。
⇒送信器とタイマー予約したい器具のチャンネルを同じ数字にしてからタイマー予約をおこなってください。器具のチャンネルがわからない場合は、送信器のチャンネルをまず「1」に合わせて操作し、動かない場合は「2」または「3」に合わせて操作してみてください。
- 送信器からの信号が器具に届いていない。
⇒リモコンの受信範囲を確認し、信号が届く場所に送信器を移動してください。
- 送信部が器具に向けられていない。
⇒送信部を器具に向けてください。

以上の処置をしても正常に作動しない場合は販売店にご連絡ください。

お問い合わせ・ご相談は **カスタマーサービス 03-3332-1123** へご連絡ください。

オーデリック株式会社

本 社 住所：〒168-0081 東京都杉並区宮前1-17-5 TEL：(03)3332-1111 FAX：(03)3332-1103
カスタマーサービス 住所：〒168-0081 東京都杉並区宮前1-17-5 TEL：(03)3332-1123 FAX：(03)3332-1412